

第九たいむず



No.29 2007.12.15

通刊772担当 あきら



ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX:027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話:090-1828-8052(事務局長小野里)

この日のために練習してきました。さぁお客様が待っています。

♪14:30から発声練習です！

工藤先生の指導を思い出し、今までの先生方の指導を踏まえて最後の練習に臨みましょう！
練習前に携帯電話の電源を切ってください～い！ 腕時計にアラームはありませんか？

今日は喉・声を大切に。おしゃべりは可能な限り(できれば、なるべく、少しでも)慎んでね。

♪再確認

- 今日の夕飯(軽食)、飲み物、先生方への花束代の経費として1000円集金しています。
- チケット清算は済みましたか。必ず、チケット封筒+残ったチケット+未精算分のお金を揃えて窓口へ。忘れてしまった方は、20日必着で上記団長宅へ現金書留で郵送のこと。
- コサージュのピンセチアは大丈夫ですか？
- 楽屋口にお留守番の方にいてもらいますが、貴重品は自己責任！紛失の際は直接事務室へ。
- ゴミは全てお持ち帰ります。自分で出したゴミは自分で処分しましょう。
- お客様用の窓口に「チケット預かり」をしたい場合は、ご自分で適当な封筒をご用意頂き、①お客様の名前、②住所、③電話番号、④団員(あなた)の名前、⑤「代済」「未代」を記入の上、チケットを封筒に入れ、正面窓口へお持ちください。1つでも省略した封筒は預かりません。
- 車利用の団員は保健所駐車場です(センター内禁止)。群響・足利・お手伝いの方々も分散して停めています。絶対にセンター内には停めないでください。大型車両も出入りします。
- 第九本番にて、合唱団は第1楽章から入場・着席します(ずっと舞台上でオケの演奏を聴けません！)。ソリストは第4楽章から入場します(このとき拍手はしません)。合唱団が起立するタイミングはゲネプロにて(何も指示が無ければバリトンソリストと同じタイミングで立ちます)。
- 舞台では、指揮者のもとで動きます。拍手、お辞儀、手を振るなど一切不要で禁止です。

♪演奏後

- 後片付け、レセプション会場づくり(机・椅子の並べ、机を拭く、飲み物等の配置)、ご協力を。
- レセプションで優先すべきは、まず座ることではなく、お客様のおもてなしすることです。
- 急いで帰られる方でも、指揮者・ソリストの先生方より先には退出できません。
- レセプション終了後の後片付けは、全員で行います。苦勞する方が偏らないように。
- 毎年、お客様からの花束やプレゼントの忘れ物があります。後日、顔を合わせてもお礼も言えない事態にならないよう、必ずチェックしてください。生花は日持ちしないので廃棄します。
- 忘れ物・落し物は、午後10時まで。それ以降は自己責任で、事務局長かセンター事務室へ。

♪ステージ写真受付中 1枚1200円(送料込)申込用紙が宛名になります。

今日のステージ写真を買えば、永遠に買うことができません。思い出の1枚にどうぞ。

♪12月20日(木) 忘年会(高崎市南町 魏志倭人伝、詳細は受付の申込用紙を見てね)

演奏会後のレセプションは忙しく談話の時間がほとんどとれません。そこで、今年の打ち上げを兼ねて「忘年会」を開催します o(^-^o。今年の演奏会の成功を祝って盛り上がりましょう！

時間:19:00 参加費:4000円(飲み放題) 魏志倭人伝(高崎駅西口側、高崎市南町4-3)

♪12月23日(日) 足利第九演奏会(申込者は受付で連絡用紙をもらってください)

参加申込者は、受付で連絡用紙をもらってね。集合場所は電車の中です！

♪練習は休みです

12月20日(木)は忘年会のみで練習はお休み。27日(木)・1月3日(木)も練習は休みです。1月10日(木)新年会から毎週木曜日の練習が始まります。休んでも練習に出ても団費は同じ。

♪軽井沢合宿の写真、新年会でお渡しします (テノール 鷹未)

軽井沢合宿の写真の受け渡しは、来年1月10日(木)の新年会から行います。申し込みは締切

♪新年会開催(2008年1月10日(木) 18:45～ 教会にて もちろん無料、申込不要)

皆さんで新年を盛大に祝いましょう。必ず差し入れをお持ちください。おせち、お菓子、飲み物、手料理、ぜひぜひお持ち下さい。参加費無料。お友達を誘って見学してもらいましょう。「第九」歌い初めも予定しています。次回の第35回演奏会に向けて弾みをつけましょう。

♪メイコンサートについて(2008年5月18日(日)予定)

来年5月のメイコンサートの開催が決まりました。曲目は椿姫(ヴェルディ作曲、イタリア)やイーゴリ公(アレクサンドル・ポルフィール・リエヴィチ・ボロディン作曲、ロシア)など、様々なオペラを取り上げ、合唱とソロのステージを企画しています。来年の木曜日通常練習から(1月17日(木)～)練習を始める予定です。詳細はまた少しずつ出ていきます。

♪コンサート・イベント情報

- 2008年1月12日(土) 新春クラシックコンサート 高崎市総合福祉センター たまごホール
開場:13:30 チケット:1500円(前売り)
レオニード・グルチン(チェロ)、菊池清(テノール)、ユリア・レヴ(ピアノ)
- 2008年1月14日(祝・月) 芸術文化ホールを考えるシンポジウム 文化ホールとは何か
高崎市総合福祉センター たまごホール 14:00～ 入場無料
基調講演 栗原一浩、司会 友岡邦之、他パネリスト3名
電話・E-mail・FAXにて高崎市文化課に要予約
TEL:027-321-1203、FAX:027-328-5473
E-mail:bunka@city.takasaki.gunma.jp
- 2008年1月26日(土) ヴァイオリン オブリガート付マリアとデュエット・マリアの夕べ
Elm歌曲研究会 歌曲と重唱の夕べ Vol.4
高崎シティギャラリー コアホール 19:00開演 全席自由2000円
チケットのお問い合わせは ソプラノ 山岸さんまで

♪本番直前。たいむず余白に寄せて・・・ (事務局長の独り言)

① ベートーヴェンが生まれたのは

ベートーヴェンの誕生日は、1770年12月16日。そう、昨年の演奏会には「今日は、ベートーヴェンの誕生日です」とアナウンスされた。では、生まれた日はいつだろう？ 同じ日では？ そうとも言えない。ベートーヴェンの時代の誕生日とは、生後、教会で洗礼を受けた日のこと。洗礼の記録が12月16日とされている。生まれたのは「夜」とされている文献があることから、・・・生まれたのは、前の晩、そう12月15日の晩と考えられている。もしかしたら、その時間に私たちは第九を歌うのかもしれない。

～聖なる夜の歌を歌い～(音楽の)神を賛美する歌を歌い～歓喜の歌を歌うのだ～

② 私たちは食材？

これを言うど「失礼しちゃう」と怒る方がいらっしやる。短気に自信が御有りならここでおしまいにしてほしい。私の持論で独り言である。笑い話とでも思っていたきたい。

私たちは、露地で育った食材である。あらゆる種類の種が、「高崎第九合唱団」という畑にまかれた。それぞれが育ち、ところどころひねくれたり曲っていたり・・・。しかしこの畑を育てているのは第九合唱団の先生たちである。音楽の知識という肥しが施され、歌う技術という水が注がれ、第九や歌に対する情感という陽が浴びせられた。まもなく私たちは食材として、工藤シェフの三ツ星レストランで調理される。露地の食材はハウスものより味はいいはずだ。先生方は胸を張って送り出せたはずだ。食材たちの種類はバラバラだが共に育ったからまとまった味になる。この食材はいかなるシェフの調理にも味を引き出すことを忘れない。お客様は「高崎第九合唱団」の畑で採れたこの食材が、今宵、最高の味を醸し出すことを待っている。